

げいぶんコンサート 2018

# 宵待

2018年8月11日(土・祝)

18時開演(17時30分開場)

会場 サロンドルチェ  
(岐阜市金園町2丁目4)

入場無料(入場整理券が必要です。)

- ・満席となった場合にはお断りすることがございます。予めご了承願います。
- ・近隣の有料駐車場をご利用ください

大坪智子(ソプラノ)

「6つのアリエッタ」より 一つの星に/ヴェルディ

矢筈原育代(ピアノ)

「音の海から」より ソナチネⅡ/尾高惇忠

波多野有紀(ヴァイオリン)

ルーマニア民俗舞曲 sz56/バルトーク

田島聖子(メゾソプラノ)

月日貝/金子みすゞ(詩)

家田富美子(ソプラノ)

月の夜/シューマン

浅井彰子(朗読)

浜千鳥/弘田竜太郎

戸松法子(マリンバ)

お江戸日本橋/日本古謡

中尾かおり(マリンバ)

宵待草/多忠亮 他

篠田弘美(ソプラノ)

このコンサートは、一口¥1,000の協賛金を募っています。ご協力頂けますようお願い申し上げます。

平成30年度 岐阜県芸術文化会議 文化講座

# マリンバという楽器について

2018年8月11日(土・祝) 14時開講(13時30分開場)

会場 サロンドルチェ 岐阜市金園町2丁目4

日本木琴協会 岐阜支部 支部長 大江暢子氏

入場無料(入場整理券が必要です。)

- ・満席となった場合にはお断りすることがございます。予めご了承ください。
- ・近隣の有料駐車場をご利用ください。

マリンバは、まだまだ知られていません。

この楽器の持つ魅力、多様性について、よく知られている曲の演奏を交えながらお話したいと思います。

マリンバが、いつ頃の国でどんな風にして作られたのか、なにが元だったのか。

世界から日本へ、そして岐阜で広まるまでの歴史を簡単に説明します。

その昔「岐阜シロホン教室」で学ばれた方も多いことと思います。

当時文部省が教育楽器として卓上木琴を取り上げられたことも一因しています。

木琴からマリンバに移行したことだけでなく、楽器の仕組み、特性などについてもお話するつもりです。

現在では音楽大学に「打楽器科マリンバ専攻」もできました。

マリンバを音大で学べるようになったのは、大変喜ばしいことですが、私は打楽器的なマリンバではなく、ピアノやヴァイオリンのように音楽的に歌う演奏をできるようになって欲しいと切に願っています。

## 演奏曲目

トロイメライ、星に願いを、きょうの料理、クシコスポスト etc.

## 賛助出演

中尾かおり、戸松法子



大江暢子(おおえ のぶこ)

### プロフィール

岐阜大学学芸学部音楽科卒業。  
NHK新人演奏会、全国選抜マリンバ大会(東京、横浜、大阪 他)  
マリンバ・フェスティバル(東京)、名フィル・メンバーとの演奏会、  
中国天津国際友好都市芸術祭、岐阜県美術館コンサート、  
多治見市修道院コンサート等 多くの演奏会に出演。  
岐阜県教育委員会主催へき地芸術フェスティバルに22年間出演。  
34年間東海女子大学(後に東海学院大学短期大学部)、  
19年間加納高校音楽科、各非常勤講師。  
53年前より毎年マリンバの会を開催。  
平成2年度 岐阜県芸術文化活動特別奨励賞受賞  
平成4年度 岐阜市教育功労賞(芸術文化活動)受賞  
平成10年度 岐阜県芸術文化奨励賞受賞  
現在 日本木琴協会岐阜支部長

次回案内 2018年9月8日(土) 14時開講 ハートフルスクエアG 中研修室

演題「岐阜文化の発見・不思議」

講師 岐阜大学 教育学部 教授 大藪千穂氏